

連峰

山形市立第一中学校

第2学年通信 第9号

令和4年8月18日(木)

文責：山口弘治

86日間の2学期がスタートしました。



22日間の夏休みは、部活動や学習会、FF 体育祭の準備と充実した日々を過ごした人が多かったと思います。いよいよ今日から86日間の2学期がスタートしました。2学期は、FF 体育祭、市中新人大会、体力別遠足、合唱コンクール、生徒会役員選挙など個人、クラス、学年、学校が成長する行事がたくさんあります。そして、今まで一中を先頭で引っ張っていた3年生から連峰学年がさまざまな場面で引き継ぐこととなります。安心して3年生が受験勉強に専念できるように、そして、1年生から尊敬されるような一中のリーダーになれるように、連峰学年全体で一丸となって取り組んでいきましょう。

『2学期に頑張りたいこと』

2組 さん

僕は1学期に学校生活や部活動でいろいろな経験をしました。その経験を生かして、2学期に頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、評議員としての活動です。1学期僕は評議員となってクラスがより良くなるよう力を入れました。生徒会総会では、クラスでの話し合いを進めて意見をまとめることができました。ですが、日々の周りへの声かけはあまり積極的にできなかつた所がありました。そこで、僕は2学期「声かけ」を頑張っていこうと思います。学芸委員と共にさまざまな場面での行動の声かけをしていきたいです。クラスでは、授業でのあいさつの声の小ささが課題となっているので、クラス内でお互いにチェックをしあうなど、具体的な対策をたてて先生方に失礼のない元気なあいさつをできるようにしていきたいです。2学期はFF 体育祭や合唱コンクールと大きな行事があります。声かけから自ら率先して動くことで、クラスをまとめて引っ張っていきたいです。

2つ目は部活動です。中学校総合体育大会の個人戦で、市、県、東北大会へと進むことができ、いろいろなことを学ぶことができました。中でも、東北大会では初戦敗退という結果で終わってしまいましたが、得られたものはたくさんありました。また、強豪ペアの試合を見て、自分の未熟さを感じ、この人たちのようになりたいと目標を持つことができました。これからは、目標に近づくために大会でた反省点を改善していき、強くなっていきたいです。一方団体戦では、県大会の初戦で負けた悔しい思いをしたので、新人戦に向け一人一人の技術の強化はもちろん、荷物をきれいに置くことや、あいさつを元気よくするなど基礎も徹底して部員の心をつにしていきたいです。

2学期は、生徒会役員選挙があります。自信をもって、一中の先頭に立てる学年にしていきたいと思います。

保護者の皆様へ



1学期末の学年・学級懇談会への参加ありがとうございました。十分な時間とはいえませんが、皆様の顔を見て話ができたとやお話を聞け、大変有意義な時間を過ごせることができました。これからも、保護者と学校で協力しながら、お子様の成長を見守りたいと思います。また、昨日の山形県のコロナウィルス新規感染者数が1,643名と過去最高という状況です。これまで以上に、不織布マスクの着用など感染予防に注意をお願いします。